

令和6年度 北九州市立企救丘小学校 学校経営方針(全体構想)

学校教育目標

豊かな心を持ち、自己のよさが発揮でき、一人一人が生き生きと輝く子どもを育成する

【実態】

- 児童数638名。25学級。〔通常学級19学級。特別支援学級6学級(知的2、自閉情緒4)〕
- とても素直で元気である。人懐なつく、気持ちのよいあいさつができる子ども達がたくさんいる。子どもらしい興味や関心をたくさんもっている。
- 保護者や地域はとても協力的である。保護者とは連絡を密にし、連携を大切にしている。

めざす子ども像

- 命を大切に、**相手の立場に立って考える**子ども
- 自ら学び、自ら考え、**自分の考えを表現する**子ども
- 元気に遊び、**すすんで運動に取り組む**子ども

3つの「あ」と「思いやり」「掃除」

- 「き」 気持ちのよい**あいさつ**
- 「く」 くじけず最後まで**あきらめない**
- 「お」 **思いやり**のある言葉
- 「が」 頑張る**掃除**
- 「か」 **感謝**する気持ち**ありがとう**

めざす学校像

- 子どもが**主役**・子ども**まん中**となる**明るく楽しい**学校
- 子どもが**価値(ねうち)**を感じる学校
 - ・規律がある学校
 - ・基本的な生活習慣の徹底 個に対する組織的指導の充実
 - ・子どもが「できた」「分かった」「やってよかった」と感じ、探究的な学びのある学校
- 確かな**信頼**で結ばれた学校 … **保護者や地域に開かれた**学校
 - ・学校教育活動の外部発信ができる学校
 - ・**安全な学校** ・美しく整った学校
- 研究・研修を通して進んで**学び合う**学校
 - ・リーディングスクール(外国語教育)としての研究
 - ・共通の課題解決に向けて前進する学校

子どもが「この学校で学びたい!」と思う学校に。
保護者や地域が「この学校に行かせたい!」と思う学校に。
教職員が「この学校で働きたい!」と思う学校に。

めざす教職員像

- 子どもの力を伸ばすため、日々の授業を大切に**する**教師
- 子どもに**明るく**接し、**温かい言葉**をかける教師
- 子どもとよく遊び、**共に汗を流し、きびきびと行動**する教師
- 子どものために**力を合わせ、支え合う**教師
- **自分の家族や家庭**を大切に**する**教師

一時間一時間の授業の中に**教育すべて**がある

- ・根気強く、繰り返す。(規律、基礎基本)
- ・教職員間で**共通理解**し、協力して臨む。
- ・ほめて育てる。自信をつけさせ、意欲を引き出す。
- ・子どもを伸ばす**叱り方**をする。
その行為を叱る。先生の**思いやメッセージ**として。ゆっくり。
過去や他の人を比較に出さない。大声を出さず毅然とした態度で。

- ※ **体罰は絶対に許されません。**
- ※ **人格を否定する言葉や乱暴な言葉は使いません。**

「チーム企救丘」の信頼と結束

- ◎ 互いを**思いやり**、**明るく元気な職場**で、心をつなげて、よりよい仕事をしよう。ワークライフバランスの充実。
- ◎ 一人に**しない**。一人で抱え込ませない。何でも話し合える職員室にしよう。

令和6年度重点目標

3つの「あ」(あいさつ・ありがとう・あきらめない)

～ 新しい時代の始まりと教育創造 ～

- ① **子どもの心に寄り添う教育 いじめ防止教育の推進**
～自己肯定感を高める学級経営 3つの「あ」～
【学級づくり】
 - ・どの子ども学級集団の中に居場所があり、自己実現できる学級経営。
 - ・自尊感情が高まる**道徳科**や**特別活動**。
 - ・対人スキルアップ(子どもつながりプログラム)の効果的な活用。
 - ・教室で聞こえる「あいさつ」「ありがとう」の言葉に、先生が**反応**しよう。
 - ・子どもの、「あきらめない」姿をみんなで認め合おう。
 【生徒指導】
 - ・生徒指導体制「学年担任」「近接学年」「生徒指導主任・担任外」の連携。
 - ・組織的かつ迅速な対応(報告・連絡・相談・記録)と、共通理解。
 - ・保護者には**学校発信**で連携を。怠学、不登校の未然防止。
 - ・「指導する先生」「見過ごす先生」がないようにしよう。スタンダード。
 【企救丘のよさ 発見】
 - ・教育活動を通して**企救丘のよさ**を見つけ、発見・再発見する。
 - ・発見した内容を伝え合うことで達成感や**成就感(自分のよさ)**を味わわせる。
「企救丘のよさを見つけることができた!」「自分のみつけたよさを相手に伝えることができた!」と味わえる学習活動を。
- ② **全ての教職員の共通理解と協働体制のもと、学校の教育力の向上**
 - ・若年の育成、一人一人のよさの発揮。「チーム企救丘」としてのまとめ。
 - ・一部教科担任制の推進 学習指導・生徒指導の協働的で多面的な関わり。
- ③ **特別支援教育の充実**
 - ・特別な支援を要する児童一人一人の、教育的ニーズをとらえた教育環境の充実及び支援体制の強化。
 - ・通常学級在籍、特別な教育的支援を要する児童の困り感に寄り添う指導、支援の工夫。
- ④ **あらゆる教育活動における人権意識の高揚と人権感覚の育成**
 - ・確かな人権意識と人権感覚による**温かい**指導。同和問題、LGBT等。
 - ・日常における学習や生活の会話の中に**アンテナ**を高くもとう。
 - ・配慮が必要な子の**共通理解**。関係機関との連携。個人情報保護。
- ⑤ **「できる」「わかる」授業づくりのための授業改善の推進**
 - ・基本的な学習規律の確立。ぶれない指導、継続的な指導。
 - ・外国語教育(リーディングスクール)研究推進。授業のスタンダード化。
 - ・「思考力・判断力・表現力」を育てる。一人も見捨てない教育。
 - ・書く活動を活用した交流や評価。ICT活用場面の工夫と推進。
- ⑥ **子どもの健康と安全を確保するための対応策の充実**
 - ・健康と安全のための**教職員間共通理解**を図る。
 - ・自分の命を自分で守る**判断力**と適切な行動ができる力を育む。
 - ・交通安全指導の徹底。Tetoru、学校HPの運用と活用。
- ⑦ **学校評価の実施 保護者、地域、関係機関との連携**
 - ・学校関係者評価、保護者アンケートの改善と充実。
 - ・学校通信等による**評価結果**の発信。学校HPの充実。

- ◎**危機管理体制・対応の徹底**
 - ・「ほう・れん・そう(報告・連絡・相談)」
 - ・記憶より記録 ・いじめアンケート、教育相談の実施

- ◎「時を守り、場を清め、礼を正す」
- ◎**教育公務員としての自覚とプライド**をもち、綱紀粛正に努める。不祥事撲滅。
- ◎心と体の声を聴き、**健康管理**に努める。定時退校日。
- ◎**ワークライフバランス**の推進に向けた業務改善